

コロナ危機から命と生活を守ろう！ 安倍政権を倒し民主主義的社會主義へ！

<プログラム>

- ▶映像『アメリカ・DSAの闘いの前進』
- ▶基調講演
『コロナ危機から命と生活を守る！ 安倍政権を倒し民主主義的社會主義へ！』
(MDS京都地区委員長 佐藤)
- ▶特別講演
『安倍政権の新型コロナ医療政策の誤りと闘いの方向性』(医療問題研究会 山本医師)
・検査の必要性 ・休校は間違い ・緊急事態宣言は無用 ・GPS等は不要、有害 他
- ▶報告&ディスカッション他
『コロナ危機とどう闘うか』アンケートの声と自治体要請



MDS 京都集会

*6月27日(土) 14:00~

【資料カンパ500円】

*ハートピア京都(地下鉄丸太町駅すぐ)
+ネット参加(個人ZOOM参加も可)
[京田辺市商工会館 会議室]

(JR京田辺、近鉄新田辺すぐ)

[向日市・杉谷ひろば] 他

(阪急西向日駅 徒歩5分)

*ネット参加希望は satokazu@wave.plala.or.jp まで

●安倍政権は追い込まれています！

世論調査では、安倍政権のコロナ対策を「評価しない」が約6割、黒川検事長問題は「安倍首相の責任重大」が約7割、そして内閣支持率は3割以下に急落。あまりにもひどい政策への怒りが燃え上がっています。

●デタラメなコロナ対策 いま転換しなければ命と生活が危ない！

不人気の象徴となった「アベノマスク」、利権まみれの「持続化給付金」、遅すぎる「雇用調整助成金」、など次々と問題が明るみに出ています。コロナ危機に苦しむ私たち市民を救う政策ではありません。グローバル資本の利益を至上とする新自由主義路線を転換しなければ、私たちの命と生活を守ることはできません。

●私たちの要求は実現できる！

いま、日本で世界で、闘いが広がっています。DSA(アメリカ民主主義的社會主義者)は、警察官の黒人殺害に抗議し、家賃救済と労働環境改善を求めてデモやストライキを展開しています。日本でも政府や自治体に生活と教育の保証を求める闘いが前進し、改善を勝ち取ってきています。いま声を上げる時です！

私たちMDS(民主主義的社會主義運動)と共に、安倍を倒しましょう！人権が尊重される、民主的で平等な社会を実現していきましょう！ぜひ6月27日(土)MDS京都集会にご参加ください！

★主催:MDS(民主主義的社會主義運動)★ <http://www.mdsweb.jp/>

〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目6-21LAGセンター内 電話:06-6934-8512 FAX:06-6934-8112

京都担当(佐藤)携帯:070-5664-2713 メール:satokazu@wave.plala.or.jp